

Q おこづかいは何歳からあげればいいですか？また子どもにお金の使い道を教えるにはどうすればいいですか？

(長野市)もう小学生さん

なるほど！お母さんならではおもしろい質問ですね。私は、おこづかいは小さいうちからあげるのがいいと思います。だからと言って自由に使えるお金をたくさん与えるのではなく、お金の価値をわからせるのが大事だと考えます。小学校にあがったら少額から自由に使えるお金を持たせてみる。ただ与えるのではなく、何かお手伝いをしたら100円や200円といったおこづかいをあげることで、人に感謝をされた対価が、お金になってかえってくる、ということを早い段階から教えてあげてほしいと思います。また一緒にスーパーなどへ行って、自分の得たお金で好きなお菓子を買う、というのも非常にいいことだと思います。小さい

うちからお金の使い方を知っておいて損はないと思いますよ。またお年玉などを親が管理している家庭が多いかと思いますが、いくら「あなたのために貯金しておくね」と言っても子どもは理解できていないでしょう。それでは与えてくれた人に対して子どもは感謝をしなくなるので、私はあまりおすすめしません。「おじいちゃんおばあちゃんからもらったお年玉で好きなものを買っていいよ」と言えば、子どもは何を買おうかじっくり考えるでしょうし、欲しいものが手に入れば、おじいちゃんおばあちゃんにも心から「ありがとう」と言えると思います。結果、おじいちゃん達はうれしくなるので、来年はもっともらえるといった効果も期待できます(笑)。

Q 教育費はいつから準備しておけばいいのでしょうか？

(諏訪市)りんさん

いつからはじめてもいいと思いますが、大学資金として毎月少しずつ貯めていきたいと思っているのなら、少しでも早い方が月々の負担は少なく済みますよね。学資保険の場合は、月々支払いよりも一年分まとめて支払う方が多少、割安になる場合もあるんです。また、少し発想の転換をしてみるのもいいかもしれません。子どもが将来大学まで進学するかどうかはわかりませんよね。義務教育が終わる中学卒業後に留学したいというかもしれないし、職人になりたいというかもしれない。ですので「教育費用」として、使い道を限定してお金を準備しなくても良いのではないかと思います。

マイホームやマイカー、家族旅行に転職、引っ越しなど、まとまったお金が必要になる局面は他にもたくさんあります。教育資金だけと決めず、家計全体のバランスを考えながら、ゆとりをもって貯めていくという道もあるのではないのでしょうか。家族にとって大切なことは、一緒に過ごす時間だと私は思っています。家計を切り詰めるレジャーなどを我慢して、キリキリしながら教育資金を貯めるより、みんなでかけがえのない時間を楽しく過ごす方が、子どもにとっても良いことだと思います。人生設計を立てるのはもちろん大切ですが、いざとなれば、教育ローンや奨学金という方法もあることを忘れないでください。

子育てにかかるお金のアレコレを学ぶ...

KIDS Komachi ママの子育てマネー塾

Let's study!

vol.01 子どもにかかるお金のコト 子育てって一体いくらかかるの？

子どもにかかるお金のコト。人によって違うと言えど、やっぱり実際にいくらかかるのか、親としては非常に気になる場所です。子どものため日々コツコツ貯金をしたり、みんなやっているからと何となく学資保険に加入はしているものの、一体いつまでにいくら貯めればいいのか...。気になる&知りたいけど誰に聞いていいかわからないし、お金のコトって何となくモヤモヤ...

そこで KIDS Komachi では「お金のプロ」であるファイナンシャルプランナー・神田さんに塾長を依頼し『子育てマネー塾』を開校！毎回テーマを決め、ママたちの「お金の疑問」にバシバシとお答えしていきます。第1回目の今回は「子育てにかかるお金のコト～総合編～」をお届けいたします！

塾長

教育資金の準備は、住宅計画と一緒にしていきましょう!!

ファイナンシャルプランナー
神田 雅也 先生

PROFILE
大手ハウスメーカーでの不動産業を経て金融業界を経験。独立後は顧客のライフプランの実現を目指し、保険の見直し、住宅ローン提案、税金対策や資産運用、財務管理を行っている。



今年結婚10周年+3歳の男の子のパパ

Q 大学進学にするとしたら、教育費はだいたいどれくらい用意しておけばいいのでしょうか？

(須坂市) マヨネーズさん

1 学資保険...

子どもが生まれたら多くの人が検討する保険。払込保険料総額よりも多くの満期金が受け取れるのが特徴。保険商品なので積立以外にも保障がついているが、内容によっては元本割れする商品もあるのでしっかり把握して加入したい。

2 投資信託...

大きく増える可能性があるものの損失リスクもあり、運用知識がないと危うい場合もある。初心者の方は、予想されるリスクを把握した後、チャレンジしてみたいかでしょう。

3 積立型預金...

元本割れの心配はないが、ほとんど増えないので将来の教育費積立には活用しにくく、今後の物価上昇率にも対応出来ないというところが悩むところ。

アタはどれを選ぶ？



大学といっても国立、公立、私立、また学科や学部によってかかるお金も大きく変わってくるので、ここでは私立に進学した場合をお話します。

まず大学の受験料や1人暮らしを始める費用など、初年度だけでも平均約188万円(日本学生支援機構の学生生活調査H24年度参照)がかかると言われてます。1人暮らしをしながら私立大学に通うと、学費や生活費など4年間で1千万円弱。子どもが生まれてから高校を卒業する18歳までに貯めようと思ったら、月々5万円弱は貯金しないといけない計算です。月々5万円：住宅ローンに例えると1868万円を借り入れていることと同じになります(35年返済、現在

の変動金利参照)。5万円を一生懸命貯めたいために、思い通りの住宅購入が出来ない。さて、皆さんはどういう計画を立てますか？

教育資金の確保も重要だと思いますが、お子さんが18歳になるまでに、ほとんどの方がもっと大きな資金が必要となる「住宅計画」を立てるのが一般的です。ここでは教育資金の準備を住宅計画と一緒に考えることをおすすめしたいですね。そのうえで貯蓄プランを計画し、1千万円を理想として、それぞれの家計で捻出できる額から目標額を定めてみましょう。貯蓄する方法は、学資保険(終身保険)銀行の積立型預金、投資信託積立の3つが一般的です。

貯め方の一例

例えば、毎月3万円を学資保険又は終身保険などを土台にして銀行積立、投資信託の3つに分けて目標額に近づけていきます。出費が厳しいときは投資積立、銀行積立減額したり、中断したりして調整しましょう。

毎月3万円の予算を1万円ずつ振り分ける	投資積立	銀行積立	学資保険
満期(18年の想定)の積立総額	約216万円	約216万円	約216万円
想定受取金額	約315万円	約220万円	約250万円

合計 約785万円

さすが塾長！銀行預金だけだとすぐおろしちゃって全然貯められなかったけど、この方法ならちゃんと貯められそう★

※契約内容や運用成績で受取額は異なる

NEWS

神田塾長の『KIDS Komachi マネー塾』開催決定！

ママたちの様々なお金の疑問にこたえてくれた神田塾長の引き出しはこんなものじゃありません！誌面ではお伝えできない「子育てに関するお金のコト」を、直接指導してもらえるマネーセミナーを開催します。場所は長野市のオシャレカフェ『デコレットルームズ(デコカフェ)』さん。おいしいスイーツとお茶付きで参加無料。ママ友さん誘いのうえ、お子様連れで気軽にご参加ください。

第1回 KIDS Komachi × 神田塾長のリアルマネー塾

4月15日(水)

10時~11時30分予定

定員：15名(先着順。定員になり次第締め切り)

会場：デコレットルームズ(デコカフェ)
長野市西和田1・28・48

参加方法

①住所 ②氏名 ③電話番号(携帯可) ④子どもの名前と年齢 ⑤神田塾長に聞きたいお金の質問 を明記のうえ、KIDS Komachi 編集部宛にメール(kk@kidskomachi.net)にてお申込みください(件名に「マネー塾参加希望」とお書きください)

※この件に関しての個人情報は、応募受付とご連絡のみに利用させていただきます。ご本人の承諾なしに目的以外で利用、第三者に提供することは致しません。



塾長のまとめ

「子供たちに明るい未来を残しましょう!!」



貯金は目標を持たないとなかなか貯めることができません。“いくら”を“いつまで”に“なぜ”貯めるのか？、これを明確にしておかないと、途中で挫折してしまうのです。児童手当などは使わず、教育費として貯めておくことをおすすめします。学資保険でも投資信託でも知識がある人とならない人では、後の貯金額も大きく違ってきます。賢く選んで、わが子のために備えましょう！

お金のお悩み大募集！

神田塾長に聞いておきたいお金の悩みを大募集します。住宅ローンや保険のことなどどんなことでもOKです！頼れる兄貴、我が家神田塾長に何でも相談してみよう!! 直接神田塾長に相談したい方はコチラ→ masaya@naganofp.com